

# 北海道学び推進月間の取組

空知教育局  
平成30年12月7日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 北海道春の学び推進月間の取組

### 学校が図書館と連携した読書活動推進の取組

栗山町内の小学校では、子どもたちが読書に親しみ、目的に応じて多くの本を読書しようとする態度の育成を目指し、栗山町立図書館と連携して、読書活動に取り組んでいます。

栗山町立栗山小学校2学年において実施した図書館見学では、図書館で自分の知りたいことを調べたり、読みたいテーマに沿って本を探したりできるように図書館司書から説明を受けました。

児童から「読みたい本がたくさんあったので、また図書館に来て借りたい」、「生き物について図書館で調べたい」等の声が出るなど、目的に応じて多くの本を読もうとする態度の育成につながる貴重な時間となりました。

また、1年間を通じて図書館司書が学校を訪問し、児童の学びを深めることができるよう、各教科の授業と関連した図書を紹介するなど、学校と図書館が連携した取組を積極的に進めています。



【図書館見学の様子】

## ○ 北海道秋の学び推進月間の取組

### 主体的・対話的で深い学びをテーマとした公開研修会の開催

岩見沢東高校では、今年度「『主体的・対話的で深い学び』による授業づくり」を指導上の重点事項に位置付け、全校体制で授業改善に取り組んでいます。本取組の一環として、11月28日に本校において実施した公開研修会には、近隣の中学校及び高等学校からも9名の先生に御参加いただきました。

本公開研修会では、北海道医療大学心理学部石垣則昭氏から生徒の学力の向上を目指した効果的な学習指導について御講話いただき、参加者から「具体的な事例を聞くことができ、大変参考になった」、「授業研究をより充実させたい」等の声が出るなど、授業改善を一層進める上で貴重な時間となりました。

今後は、生徒や保護者を対象としたアンケート等を実施し、授業改善に係る本校における1年間の取組を振り返るとともに、取組の成果を把握したいと考えています。



【石垣氏の講話の様子】

## 「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 岩見沢市立明成中学校2年 紙 谷 藍 斗 さん  
「次々と 学びでCanが 増えていく」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 岩見沢市立美園小学校3年 新 山 真莉愛 さん  
「一つ学べば 広がる学び さあひらこう」

岩見沢市立明成中学校2年 折 田 琉 幸 さん  
「積み上げた 知識の数だけ 道がある」

北海道美唄尚栄高等学校1年 小 堀 楓 花 さん  
「夢希望 幸せ人生 本にあり」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。